

2009年9月16日

トヨタホーム株式会社

トヨタホーム、額田郡幸田町にエコタウン「幸多の杜」を開発 9月19日に街びらき

トヨタホーム株式会社（以下、トヨタホーム、取締役社長森岡仙太）は、愛知県額田郡幸田町地内に開発した大型分譲地「幸多の杜」（こうたのもり）の本格販売を開始した。“理想的な里山の暮らしを叶える”をコンセプトに開発した分譲地で、子どもが遊びまわれる「里山ひろば」、大型公園などを備えている。総区画数は156区画。第1期として40区画を販売したのに続き、第2期として41区画の販売を行う。これに伴い、9月19日（土）午前10時から、街びらきセレモニーとイベントを現地で行う。

「幸多の杜」は、“理想的な里山の暮らし”という開発コンセプトに沿い、大型の公園を2カ所に備え、“自然”を大切に街づくりを進めている。具体的には①「コミュニティ・タウン」②「自然共生プロジェクト」③「エコと健康の街づくり」④「緑の里山と利便な環境」 - の4つをキーワードに、様々な配慮と工夫を取り入れている。

「幸多の杜」の主な特徴

（1）コミュニティ・タウン

街を一周できる散策路や「里山ひろば」、四季を感じることができる公園を設けることで、屋外で過ごす機会の増加、暮らす人のコミュニティの円滑化を図っている。広大な「里山ひろば」には、子供やペットが伸び伸びと遊びまわれる芝生があり、既存樹移設による自然林と野鳥が住むビオトープを設けている。

（2）自然共生プロジェクト

トヨタホームが考える自然共生は、過剰に手を加えず自然の中に溶け込むこと。このため、もともとあった自然の水辺や植物、地形を生かしながら、住む人が安全かつ快適に暮らせる街並みとしている。木々や花々は、全80種類、25,000本を超え、年間を通じて様々な変化を見せる。メインストリートには、長寿命で美しく紅葉する「けやき並木」を採用。

（3）エコと健康の街づくり

人も自然もいつまでも健康でいられる街を目指し、間伐材を細かく砕いてチップにし、散策路や緑地に利用してリサイクルしている。散策路はエクササイズなどにも利用できる。

（4）緑の里山と利便な環境

約2.4km隔てた幸田町菱池にJR東海道本線「相見」駅（仮称）が新設される予定（2012年3月開業予定）で、通勤・通学が便利。地元の野菜が手に入る「幸田憩の農園」が近隣にあるなど、教育、商業施設が揃ったロケーションでもある。

■ 「幸多の杜」の物件概要

- ・ 所在地：愛知県額田郡幸田町大字坂崎字京ヶ峯南 地内
- ・ 開発面積：71,035.25㎡
- ・ 総区画数：156区画
- ・ 建築条件付宅地分譲区画数：156区画（但し、変更の可能性あり）
- ・ 第2期建築条件付宅地分譲区画数：41区画（第1期40区画）
- ・ 第2期土地面積：201.37㎡～283.65㎡
（第1期土地面積：195.99～254.94㎡）
- ・ 第2期販売価格：1,533万円～2,200万円
（第1期販売価格：1,530万円～2,197万円）

■ 街びらきセレモニーの概要

- ・ 開催日時：9月19日（土）10:00～10:30
- ・ 開催場所：愛知県額田郡幸田町「幸多の杜」地内
- ・ テープカット、幼稚園児によるめだか等の池への放流、餅・菓子撒き、子供向けのショーなどを実施

<「幸多の杜」の位置>



《本件に関するお問い合わせ》

トヨタホーム(株)経営管理室総務グループ こめやま 米山 (TEL 052-952-4546)

以上